

## 7月分相談対応報告

団体名：一般財団法人 北海道国際交流センター

## ●今月の照会・相談対応全体に対する所感(注:具体的に記載して下さい。)

先月に引き続き開発教育に関する相談を受けた。北海道のいくつかの大学でかなり積極的に開発教育に取り組んでいることから、多くの相談が寄せられたように思われる。また、学生が夏休みに入るため海外でボランティアをしたいので、NGOのスタディツアーやボランティアの情報提供の相談があった。今月の特徴的なものとしては、NGOで就職したい、あるいはインターンをしたいという相談が多くあった。インターンをしてから、そのままNGOに就職したケースも少なくないことから、学生間のクチコミで広がったのが一因と考えられる。いずれにしても、NGOに関心を持つ人たちが増えていることは、相談員業務に弾みをつけるものでもあり、積極的に広報をしてゆきたい。

## ●今月貴団体が対応した照会・相談のうち、3件記載下さい。

標題	開発教育について
相談内容	開発教育に関心があるが、北海道で開催される開発教育の集まりについて、情報が欲しいとの相談
対応内容	札幌で教員が中心になって活動しているD-NETを紹介して、その活動について説明をした。またJICAが年間で行っている開発教育講座や、東京のNGOでDEARが出している開発教育の教材についても説明をした。また、来年、北海道で行われる予定の開発教育全国研究会の情報も提供し、多くの関りが持てるように相談に対応した。

標題	NGOについて
相談内容	大学が夏休みになるので海外でボランティアをしたい。海外で活動するNGOがあれば紹介して欲しい
対応内容	漠然と夏休みにボランティアをしたいといった相談だったので、まず、どの地域でどんなボランティアをしたいのかをきき、短期でボランティアをするのは難しいことと、まずNGOが開催しているスタディツアーやワークキャンプに参加することを進める。旅行とは違い自分が何をしたいのかが大切であることを伝える形で相談に対応した。

標題	インターンシップについて
相談内容	国内のNGOでインターンシップをしたいが、どのようなところがあるか教えて欲しい
対応内容	JICAや国内のNGOでインターンを募集しているところを紹介する。また、基本的にNGOで働くためには、強い思いがあって、取り組むスタッフが多いので、若手NGOの話を紹介したり、あるいは特に興味を持っているNGOについては情報提供だけではなく、NGO側のインターン担当者を紹介することで、現実のインターンシップについても知ってもらえるように相談に対応した。